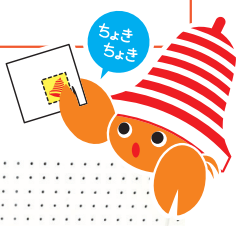
ベルマーク預金でのお買いもの

サッカーボールにドッヂビー、テントや一輪車、スピーカー、時計、本―。「教育環境の充実」に役立つもので、協力会社が扱っている商品であれば、ノートなどの消耗品を含め何でも買えます。学校が楽しくなるあれこれを、どんどんベルマークでそろえてください。シーソーやピアノといった〝大物〟を購入したところもありますよ。

協力会社13社

- (株)内田洋行
- セイコータイムクリエーション（株）
- セノー（株）
- 第一電子（株）
- テクノホライゾン(株)（エルモカンパニー）
- 東芝エルイーソリューション(株)
- 東通産業（株）
- (株)日教販
- ブリヂストンサイクル（株）
- ミズ（株）
- ミズノ（株）
- (株)ヤマハミュージックジャパン
- (株)ライブ



「もの」から「ソフト」へ

お買いものできるのは、教材や設備などの「もの」だけではありません。子どもたちに普段の教室では得られない、特別の体験や感動を届ける「ソフト」も用意しています。みんなの目が輝く授業や、体を鍛えたり、楽しい授業を出前する「教育応援隊」の先生たちを、ベルマーク預金を使って呼ぶことができるのです。

ミズノ 走り方教室

協力会社のスポーツ用品メーカー「ミズノ」が、専門のコーチを小学校、中学校に派遣してくれます。走り方の基本を教えてくれる２時間程度の授業です。ちょっとしたコツで体が変わり、走るのが楽しくなります。2022年度に開催した９校では、どこも子どもたちの笑顔がはじけ大きな歓声が響きました。

正しいフォームを身に付けると、スピードが上がります
秋田市立中通小学校

ベルマーク版 オーサー・ビジット

子どもたちに人気の本の作者（オーサー）が、小･中･高校の教室を訪ねて（ビジット）、工夫を凝らした特別授業をしてくれる「オーサー・ビジット」。朝日新聞社主催の人気企画ですが、ベルマーク財団が共催する「ベルマーク版」は、教室を飛び出して、学校全体や学年単位でも授業を受けることができます。保護者が一緒に聴くことも可能です。2022年度は、教育評論家の尾木直樹さん、絵本作家の宮西達也さんの２人が、それぞれの個性を発揮した授業を行い子どもたちの心をつかみました。

自作の絵本を映しながら読み聞かせ
日光市立湯西川小中学校

「自分自身のことは好きですか」尾木さんからの問いかけ
京都市立桃山小学校